

緊急事態宣言中のマッチングサービス・アプリ事情を大調査！

初デートでは7割以上が「20時より前」に解散!?

マッチング相手とのデート場所TOPは「カフェ」、密を避けた「公園」なども人気

トレンドーズ株式会社（所在地：東京都渋谷区、代表取締役社長：黒川涼子、東証マザーズ上場：証券コード 6069）が運営する WEB メディア「恋愛事情」は、マッチングサービス・アプリに関する意識・実態調査を実施いたしました。

恋愛事情 公式ホームページ： <https://love.social-trend.jp/>

調査概要

調査対象：マッチングサービス・アプリを利用した経験がある 18～59 歳 男女 1,000 名

調査期間：2021 年 6 月 21 日（月）～6 月 23 日（水）

調査方法：インターネット調査

近年、主に恋人探しのツールとして当たり前のように用いられるようになったマッチングサービスやマッチングアプリ。特に、2020 年以降は新型コロナウイルス感染拡大による自粛ムードの影響で、出会いの機会が激減。そんな中で、オンライン上で気軽に気になる人とやり取りできるマッチングサービス・アプリは、一層注目を集めています。

しかし、飲食店・レジャー施設の営業時間短縮や、「自粛」に対する考え方の違いなど、マッチングサービス・アプリを通じた出会いにも変化があることが予想されます。

そこで「恋愛事情」では、マッチングサービス・アプリを利用した経験がある 18～59 歳の男女 1,000 人を対象に「緊急事態宣言中のマッチングサービス・アプリ事情」を調査いたしました。

※本調査およびプレスリリースは、緊急事態宣言中のデートや外出を推奨するものではありません。

調査サマリー

- ◆ 最も利用するマッチングサービス・アプリは「Pairs」
- ◆ マッチング相手と実際に会ったことがある人の約 7 割が「気になる人ができた」と回答
- ◆ 緊急事態宣言中のデート、抵抗が強いのは男性より女性!?
- ◆ 緊急事態宣言中の初デート場所は「カフェ」が半数以上、密を避けた「公園」デートなども人気
- ◆ 緊急事態宣言中の初デート、7 割以上が「20 時より前」に解散

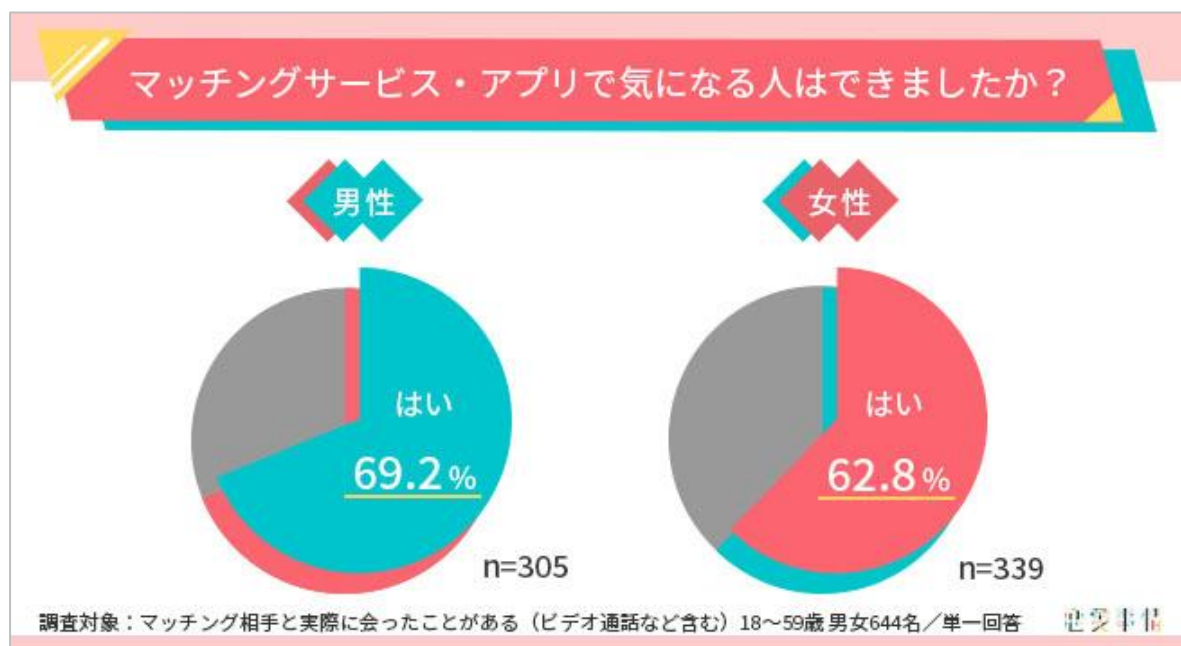
◆ 最も利用するマッチングサービス・アプリは「Pairs」

まず、最も利用するマッチングサービス・アプリを聞いてみました。その結果、**3 人に 1 人以上（34.7%）は「Pairs」と回答**。2位の「Tinder」（15.5%）と大きな差をつけてトップとなりました。3位以降は「タップル」（9.1%）、「ゼクシ縁結び」（8.2%）、「Omiai」（5.9%）が続いています。



◆ マッチング相手と実際に会ったことがある人の約 7 割が「気になる人ができた」と回答

続いて、「マッチングサービス・アプリ経由で知り合った人と実際に会ったことがある（ビデオ通話なども含む）」と答えた 644 名の方を対象に、「気になる人はできましたか？」と聞いてみると、男性は 69.2%、女性は 62.8%が「気になる人ができた」と回答。男女合わせると**約 7 割（65.8%）の方が、恋愛の入り口に立っている**ようです。



◆ 緊急事態宣言中のデート、抵抗が強いのは男性より女性!?

ここからは、「緊急事態宣言中のマッチングサービス・アプリ事情」について調査。

現在もマッチングサービス・アプリを利用している方に「緊急事態宣言中にマッチングサービス・アプリ経由で知らない人に会うこと」について聞いたところ、男女間で大きな差が。男性は「コロナ禍前と変わらない」が最も多く 41.1%、2 位以降に「基本はメッセージのやり取りに留め、会う頻度は減らしたい」（23.2%）、「今はメッセージでのやり取りに留めたい」（15.5%）となった一方で、女性は「基本はメッセージのやり取りに留め、会う頻度は減らしたい」（40.1%）が TOP、2 位に「今はメッセージでのやり取りに留めたい」（22.4%）が続き、「コロナ禍前と変わらない」と考える人は 19.0%に留まる結果となりました。**男性より女性の方が、緊急事態宣言中にマッチング相手と会うことへの抵抗が強い**と言えます。



◆ 緊急事態宣言中の初デート場所は「カフェ」が半数以上、密を避けた「公園」デートなども人気

次に、現在もマッチングサービス・アプリを利用している方に「緊急事態宣言中にマッチング相手で行った初デートの場所」を複数回答で聞いてみました。その結果、半数以上（53.3%）の方が「カフェ」と回答。多くの飲食店が普段より早めに閉まってしまう中、**昼間から利用しやすいカフェは鉄板のデート場所として定着している**と言ってよいでしょう。また、**4 位の「公園」（16.5%）や、9 位の「オンラインデート」（7.6%）など、密を避けるデートを楽しんでいる方も一定数**いるようです。

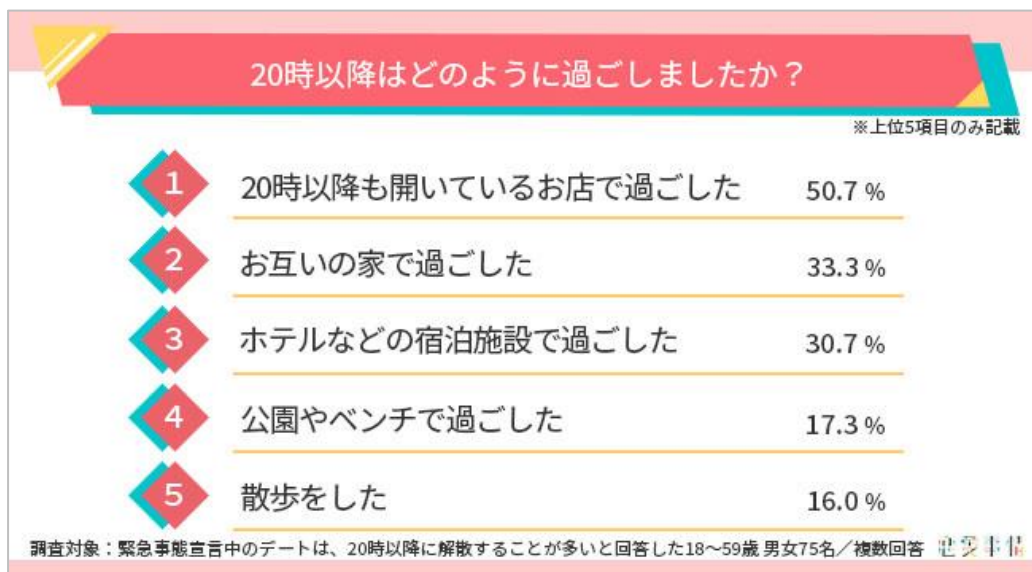
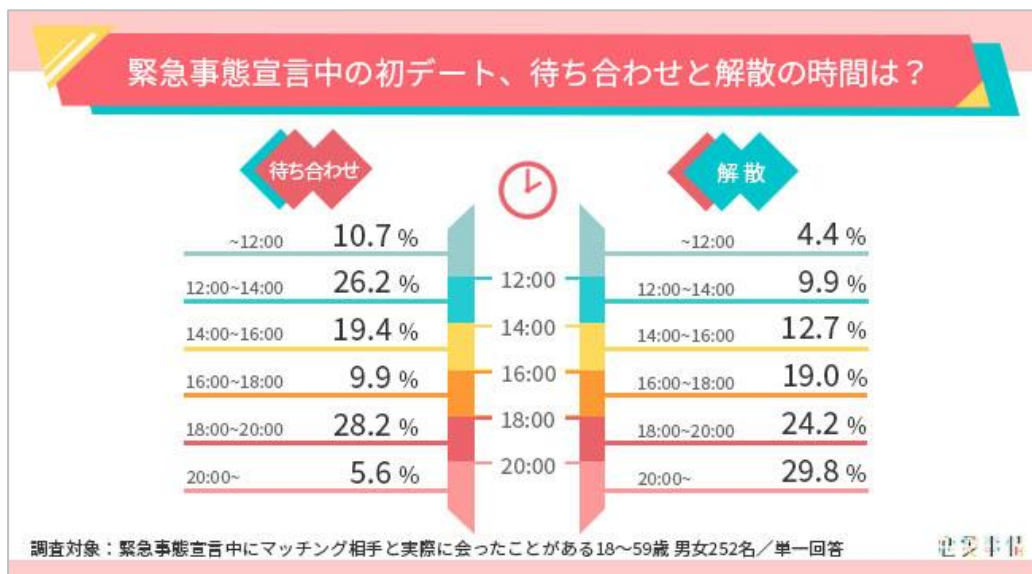


◆ 緊急事態宣言中の初デート、7 割以上が「20 時より前」に解散

最後に、緊急事態宣言中にマッチング相手と実際に会ったことがある方を対象に、初デートの日のスケジュールを調査。

まず、「待ち合わせ時間」としては「18 時～20 時」（28.2%）が最多に。20 時で多くのお店が閉まってしまう緊急事態宣言中ですが、仕事や学校の後の時間を活用してデートを楽しんでいる方が多いことが考えられます。一方で、2 位以降は「12 時～14 時」（26.2%）、「14 時～16 時」（19.4%）、「12 時前」（10.7%）となっており、これらを合わせると半数以上（56.3%）の方は、16 時より前の比較的早い時間に集合していることが分かります。

次に、「解散時間」を聞いてみると、最も多かったのは「20 時以降」（29.8%）と、約 3 割は飲食店やレジャー施設が軒並み営業していない時間に解散していることが分かりました。20 時以降の過ごし方としては「20 時以降も開いているお店」（50.7%）に続いて、「お互いの家」（33.3%）や「ホテルなどの宿泊施設」（30.7%）といった、よりプライベートな空間でのデートや、「公園やベンチ」（17.3%）、「散歩」（16.0%）など、密を避けた屋外でのデートが多く挙げられました。なお、7 割以上（70.2%）の方は「20 時より前」に解散していることから、「緊急事態宣言中の初デートは早めに解散」がスタンダードになっていると考えられそうです。



■このリリースに関するお問い合わせや資料・取材をご希望の方は下記までご連絡ください■

トレンドーズ株式会社 <https://www.trenders.co.jp> 東京都渋谷区東 3-16-3 エフ・ニッセイ恵比寿ビル 8F

担当：岩田（いわた） お問い合わせメールアドレス：press@trenders.co.jp